

いのち
ほとばしれ、人間の生命。



《人間の大河－光りが暗闇を照らす時－》2019年

人間の生命と魂を濃密に描き続ける画家、馬越陽子。
自然豊かな小布施の山あいに、新しい美術館が誕生いたします。

2026年4月25日(土) グランドオープン



馬越陽子おぶせ記念美術館 について

油彩画を中心に、エッチングなど馬越陽子の代表作約70点を展示するとともに、訪れた方が心地よくお過ごし頂けるようデザインされた中庭や、北信五岳を臨むカフェなども併設いたしております。



馬越陽子（まこし・ようこ）

1934年東京都青山に生まれる。1964年東京藝術大学油画専攻卒業。
1966年同大学院修了。1973年女性初の文化庁芸術家在外研修制度による研修生として渡欧米。1980年第23回安井賞展佳作賞受賞。
1994年第17回安田火災東郷青児美術館大賞受賞。以降、パリ、
ニューヨーク、北京で個展を開催。2015年第71回日本芸術院賞受賞。
2022年旭日中綬章受章。現在、日本芸術院会員、独立美術
協会会員、日本美術家連盟理事、日中友好協会顧問、多摩美術
大学大学院客員教授



《華の饗宴》

20号
2021年
小布施町への寄贈作品



馬越陽子おぶせ記念美術館

〒381-0211

長野県上高井郡小布施町雁田1171番地

*小布施駅から車で約7分

info@ymam.jp



Google Map